

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/05/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.92	-0.17
JPY/THB	0.2288	0.0008
USD/JPY	143.70	-1.26
EUR/THB	37.25	-0.14
EUR/USD	1.1315	0.0018
USD/CNH	7.201	-0.012
SGD/THB	25.54	0.06
AUD/THB	21.29	-0.05
USD/INR	84.25	-0.31
USD Index	99.83	-0.20

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.628	0.000
10Y (THB)	1.905	0.000
5Y (USD)	3.939	0.021
10Y (USD)	4.343	0.035

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,322.3	79
WTI (Oil)	57.13	-1.16
Copper	9,365.5	0.0

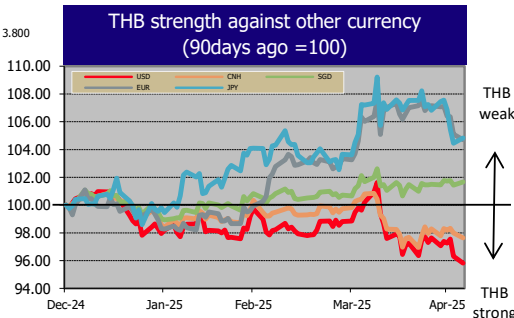
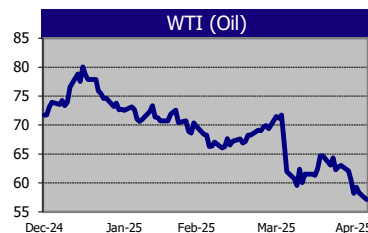
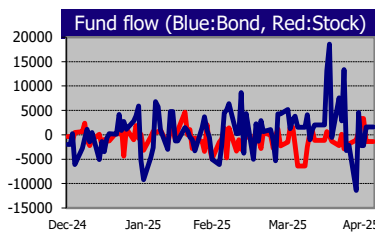
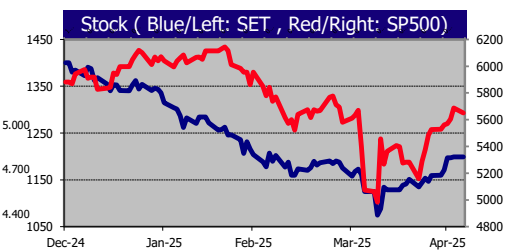
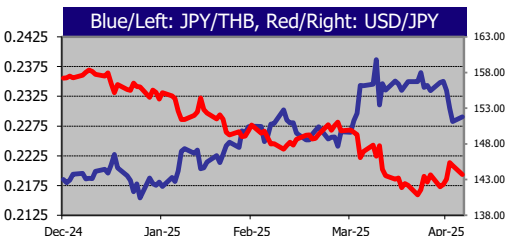
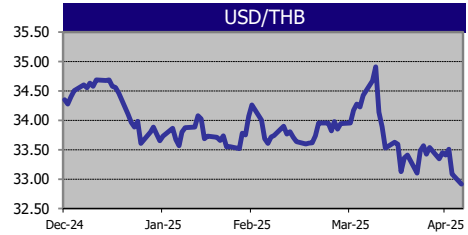
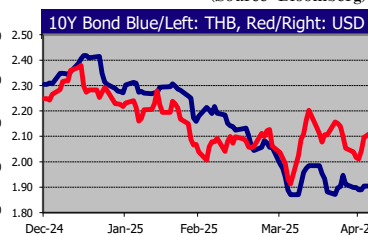
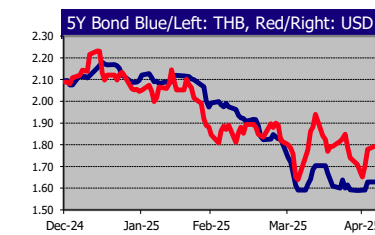
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,198.98	0.00
NIKKEI (JP)	36,830.69	0.00
DOW (US)	41,218.83	-98.60
S&P500 (US)	5,650.38	-36.29
SHCOMP (CN)	3,279.03	0.00
DAX(GER)	23,344.54	257.89

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,355)	0.0
Bond net flow	1,578	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

2日(金)のドルパーツは下落。33パーツ台半ば付近でスタート。中国商務省が米中関税を協議する可能性を検討していると明らかにしたことを受け、人民元が上昇する中で、台湾ドルも7ヶ月ぶりの高値を更新したことがパーツに波及し、バンコク時間は33パーツ台ちょうど付近まで下落。NY時間は総じて堅調な米4月雇用統計を背景に下げ止まり、33.09レベルでクローズ。

昨日のドルパーツは下落。33パーツちょうど付近でスタート。バンコク休日となる中で、引き続きアジア通貨が対ドル高に連れてパーツ高が一段と進行し、32.92レベルでクローズ。

●ドル円その他

2日(金)のドル円は下落。145円台前半でスタート。第2回日米通貨協議では為替問題に触れなかったことで、東京時間は円売りが先行し、一時145円台後半まで上昇。ただ、その後は米雇用統計の発表を控え、上値の重い推移となった。NY時間午前中に発表された米4月非農業部門雇用者数変化指数が予想を上回り、失業率は前月から変わらずとの結果が確認されると、一時144円を割り込んだ後に反転上昇。午後は米金利の上昇を横目に続伸するも、トランプ米大統領が再度FRBに対して利下げを要請したことが重しとなり、結局144.94レベルでクローズ。

昨日のドル円は下落。東京休日となる中で、144円台前半で小動きとなった。NY時間は一時143円台半ば付近まで売られる場面があったものの、その後発表された米ISM非製造業景況指数が高水準となったことを受け、終盤にかけて買い戻され、143.70レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

4月の米雇用統計では、非農業部門雇用者数は前月比で予想を上回った伸びを示したほか、失業率は前月から変わらず、総じて堅調な結果となった。関税を巡る不確実性が高まる中でも労働市場が耐性を見せているが、移民や通商政策による悪影響は今後数ヶ月に顕在化することが見込まれており、市場の警戒感が後退せず、ドル買いの勢いは限定的となった。今回の結果を受け、来週のFOMCでは金利据え置きと見込まれており、市場が織り込む年内の利下げ幅も若干後退した。今回のFOMCでは参加者による経済見通しとドットチャートが更新されないため、声明文とパウエル議長の記者会見に目新しい内容あるかどうかが目玉点となる。また、米中関税交渉の進展についてコメントあるかどうかにも注目しておきたい。(Li)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.